

## 平成 22 年第 1 回理事会 会議録

規約第 16 条の規程により会議録を調整する。

(1) 会議の期日	平成 22 年 2 月 5 日 13.30
(2) 会議の場所	さいたま市民会館おおみや
(3) 出席及び欠席者の氏名	出席者 20 名、欠席 3 名
(4) 会議に付した事件及び議事の経過	別記

### 会議に付した事件及び議事の経過

司会・開会のことば	並木副理事長
会長あいさつ	八木会長
理事会成立宣言	理事 23 名中 19 名の参加で成立宣言
議 長	黒澤理事長
書記の指名	事務局 奥村・藤井局員
議事録署名人の選任	島田邦彦(長瀨町)理事・菅原睦男(草加市)理事

### 会議に付した事件及び議事

○諸般の報告。

特になし、

### 1 協議事項について

#### ①平成 21 年度事業報告並びに平成 21 年度決算報告について

説明、事業報告・田中事務局長、決算報告・奥村事務局会計担当局員

川上・事業報告は各種大会に派遣した人数をいれてほしい。(要望)

歳入補助金の内訳について説明して欲しい。

奥村会計担当・補助金は日本協会が 150 万円、県体育協会が 15 万円で 165 万円。

日本協会はレディス 20 万円、親子大会 20 万円、110 万円は会員数に応じている。

野川・外部大会等に派遣した 26 名の派遣費が高額ではないのか。

奥村会計担当・外部大会等に派遣した費用負担については、個人負担 3 割、県負担 7 割と  
なっておりそれに基づいて支出されている。その結果、派遣した事業により金額が異  
なる。

黒澤・県協会の会報発行が 12 月中旬として載っているが発行したのか。

真田・発行を予定していたが予算の関係で 4 月に延期した。

黒澤・理事会は総会で承認された事業が約束どおり実施されることを精査する必要がある。

磯野・理事長は理事会で質問するのでなく事前に相談すべきだ。

議長・理事長も理事であり、理事会で質疑する権利は当然にあるものと理解している。

質疑を終結し採決した結果、挙手全員で承認。

## ②第 22 回全国グラウンド・ゴルフ交歓埼玉県大会決算報告について

説明・秋元事務局次長、支出総額は 24,259,375 円で、プレ大会の繰越残高を清算すると 4,749 円の赤字決算となった。県協会負担金 130 万円は 30 万円戻し 100 万円。

川上・解散式の事業費はどうなっているのか。

秋元事務局次長・諸謝金・役員委員謝礼 481,929 円の中で処理している。

質疑を終結し採決した結果、挙手全員で承認。

## ③監査報告

説明・中山監事、1 月 31 日に会長立会いのもと監査を行った。事業・会計数値・帳簿等間違いなく適正に処理されていることが報告された。

磯野・既に理事が承認しているのに監査報告は可笑しいのでは

議長・(問題があっても)会長が提出している議事については、理事会としてやらないわけには行かない。異議がないなら承認していただければよいのです。

挙手全員で承認。

## ④規約の改正について

説明・田中事務局長、会計年度の変更について毎年 4 月 1 日に始まり 3 月 31 日に終わる。

議長・この案件については前回の理事会で承認をいただいています。総会の付議案件として承認を求めたいと思います。

質疑無く挙手全員で承認。

## ⑤平成 22 年度事業計画案並びに平成 22 年度予算案の承認を求める件について

会長・平成 21 年度と平成 22 年度の事業関係については、規約改正により 3 ヶ月間の空白が想定されることから、暫定予算の必要性があり、そのための審議を要請する。

### 暫定予算案の提出と審議

説明・田中事務局長、平成 22 年 1 月 1 日から 3 月 31 日までの暫定予算額 10,845,437 円とする。歳入の不足額 80 万円については、ホールイン基金から一時流用したい。

野川・事務所管理費、事務局手当ては年度通算であるから 15 ヶ月予算になり、過去の年度からの 3 カ月予算は重複になるのではないかと。

議長・前回の規約変更時に 4 月～12 月までの 9 ヶ月予算になっていることが 18 年度決算で確認できるので重複にはならない。

質疑を終結し採決した結果、挙手全員で承認。

## 平成 22 年度事業計画案並びに平成 22 年度予算案について

議長・規約 17 条の 2 項は会議録を配布することになっているが理事・関係者に配布されていない。協会審議の継続性からも配布して欲しい。(事務局了承)

説明・事業計画・石井総務委員長、予算案・奥村事務局会計担当局長

小川・事業計画案で、事業名の日本協会登録受付は県協会の登録受付ではないのか。

田中事務局長・県協会に直す。

議長・小川理事の指摘どおりですので、その通り総会資料の変更をお願いします。

小川・平成 22 年度県協会後援大会の新規申請手続きについてはどうか。

会長・申請があったときに状況を判断して決定する。

稲葉・親子大会の助成額について質疑する。

田中事務局長・日本協会から助成の得られている事業は三事業あるが、その内で親子大会は県協会も支出して、国・県で事業開催している。

三谷・支出の事業費で派遣費が二種類になっているが分類した根拠は何か。

奥村会計担当・当初予算の派遣費と大会費から捻出した派遣費の二種類です。スポレク・ネリンの派遣費と発祥地大会や宮古島大会は各大会から捻出した派遣費となっている。

野川・派遣にかかる費用については詳細を明確にして欲しい。事務所管理費、事務局手当てが大幅に増えている理由は何か。また、新春大会をヘリテージから変更した理由を説明して欲しい。

八木会長・事務所管理費は日本協会からの会員に応じた助成があったので増額した。

野川・協会は金が無いとしているが、事務局費を見直せばよい。

八木会長・(事務局費は)もっと欲しいと考えている。

石井総務委員長・参加者数が増加しているのでヘリテージでは収容人員の確保が対応できないと再考し、変更した。

磯野・懸案だった全国大会も終わり、県協会が目指すこれからの大きな目標・夢は何か。

八木会長・今は申し上げられないが、総会のときに発表する。

並木・理事を活用し、理事の目から信頼される下見や派遣を考慮できないか。

議長・(実施にあたり)依頼事項として副理事長の要望を検討していただく。

川上・新年度予算の中で OA 化の文字が分散して目立つが状況はどうなのか。

岩楯委員長・IT 委員会は予算要望であり、予算の項目は会計担当がしたものと理解している。

奥村会計担当・ホームページの委託料、研修会の開催、機器購入管理は必然的に項目が分かれる。

質疑を終結し採決した結果、挙手全員で承認。

## ⑥総会について

田中事務局長・平成 22 年度の総会は 2 月 27 日(土)午後 1 時受け付け、会場はさいたま市おおみやソニックシティ 4 階第二集会室で開催する。総会では表彰規定により表彰を実施するが、被表彰者の選考方法について提案したい。

議長・「功労表彰及び特別表彰選考について」を議題とします。

### 選考委員会の設置

議長・執行部より選考委員会の設置と被表彰者の選任について提案されました。

この提案につきましては、現在理事会に参加している理事を選考委員としたいと思いますが、ご異議ございますか。（異議なしの声あり）

議長・異議なしと認め、現在出席している理事が選考委員と決定しました。

（暫時休憩・委員長互選の後）

黒澤選考委員長・執行部より提案説明を求めます。

説明・田中事務局長、平成 21 年特別表彰及び功労者表彰については選考委員のお手元に配布した資料の通りです。特別表彰にあつては規約細則の通り全国大会で優秀な成績を取ったもの。また、功労者表彰にあつては登録団体からの推薦のあったものであります。

並木・加須市の被表彰者氏名にミスがあります。

黒澤選考委員長・配布されております資料につきましては(付け落ちが無いとして)被表彰者が確認できますので、選考委員会としては資料の通り決定することにご異議ございますか。

（異議なしの声あり）

黒澤選考委員長・異議なしと認め執行部提案どおり決定いたしました。なお、被表彰者の氏名については事務局において再度確認していただき遺漏の無いことを希望します。

（暫時休憩）

議長・執行部より平成 23 年関東大会実行委員の選出について提案されました。

### 平成 23 年関東大会実行委員会の設置

説明・田中事務局長、第 19 回関東地区グラウンド埼玉大会が平成 23 年に予定されております。この大会を実施するに当たり実行委員会を組織して対応を進めるべく提案するものであります。実行委員については、正副会長、理事、各専門委員、事務局で構成することを予定しています。

議長・執行部より関東地区グラウンド埼玉大会の実行委員会設置とその人選について提案されました。執行部の提案にご異議ありますか。

（異議なしの声あり）

議長・ご異議なしと認め執行部提案どおり決定いたしました。

## 2 専門委員会内容の報告事項について

- ①競技運営委員会報告
- ②ルール等委員会報告
- ③広報委員会報告
- ④IT 委員会報告
- ⑤指導者育成委員会報告
- ⑥総務委員会報告

一括して報告事項を全員異議なしで了承する。

### 3 その他事項について

議長・その他提案事項報告事項について発言を求めます。

説明・田中事務局長

#### ① 関東地区グラウンド協議会総会報告

○ 第 18 回関東地区グラウンド群馬県大会。期日・2010/9/29～30、埼玉県割当数 400 名

○ 関東理事会から山梨県会長が日本協会理事に推薦された。

#### ② 理事と事務局長の関係については昔の規約から引き継いでいる。？

#### ③ 理事と専門委員との関係について、理事は専門委員に入っても良いという規約がある。

議長・理事が専門委員になることは拒まない。ただし、正副委員長になることは事業の執行権者と、議決権者の理事という関係から両立出来ないのが自明の理だ。

(規約の精神だ。専門正副委員長の希望者は理事を辞退)

筑肱・事務局手当てを出している市町の協会は、現在の段階でどのくらいありますか。

議長・挙手をお願いします。出している(挙手)4市町、出していない(挙手)13市町

並木・パソコンの紙代やインク代は出しているが、考えていく必要がある。

議長・総務委員会でアンケート等この問題に対して調査することを提案したい。

野本・1/25・6日・稲取温泉の新春交歓大会で参加者の意見を報告したい。宴会場が二箇所に分かれたこと。6号車・トイレ休憩が適正に取れなかった。会場が斜面で不満が残った。

川上・事務局名簿に青木雅彦(杉戸町)の名前があるが。

八木会長・協会として女性委員会を検討していきたい。

議長・以上を持って今回の定例会を終了します。ご苦労様でした。

以上で終了 17.05

添付資料	平成 22 年第 1 回理事会資料
閉会のことば	八木会長

平成 22 年 2 月 7 日調整

会議録は適正であります。

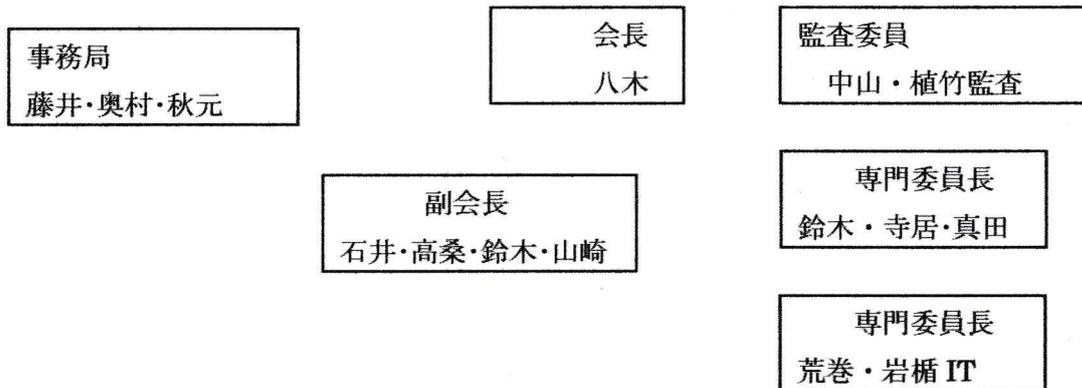
署名人 島田邦彦(長瀬町)理事 印

署名人 菅原睦男(草加市)理事 印

## 理事会議席表

金井・島田	渡辺・磯野・小川	石井・筑肱・三谷	野本・羽鳥
田中・小原・並木	吉村・川上・菅原	稲場・河本	野川

### 黒澤議長



### この理事会で気づいたこと

**総会資料**(公の部分)と詳細な**予算決算参考資料**(理事・役員用の詳細な部分)

**大会成績記録集**(後援大会を含む)

**臨時理事会の開催を要請する・埼玉県協会の毅然としたガバナンス**

開催理由は、総会提出議案の**最終確認**ができていない。新年度事業の二点。

1.新年度予算案の歳入・歳出が「別途添付」で確認されていない。矢張りまずい。

(21年度予算 41,149,962 円、22年度予算 16,844,047 円差額 24,305,915 円では了解しない。)

2.支出の項目・事業費の派遣費用は、決算で問題提起され、新年度の対応が確定しない。

(大会ごとの収支決算で「各開催事業費を上回る差額」が生じている。)

3.理事会で議題となった事件を新年度で引き続き協議していくことを総会に(継続協議の)提案する。

4.理事会で変更を指摘したことが「総会資料で修正されているか」確認しておきたい。

5.名誉会長・顧問と総会との関係を議論していない。総会運営(議長)を内定しておくべき。

6.①グラウンド祭り大会の開催について協議する。平成 22 年 4 月 13 日(理事会予定 5/15 事後処理)

②平成 22 年度第 1 回の理事会は理事研修を予定しており、理事会で協議する必要がある。

以上